

## 善徳寺だより 227号



無量寿

この辺りでは、月忌(がっき)といって、故人をしのぶ月命日のお参りの習慣があります。お仏壇を綺麗に整え、お仏飯や菓子、果物、お花をお供えをし、その日をお迎えになります。

いろいろと忙しく、せわしい生活の中で、月命日を勤められるのはとても尊い事だと思えます。

ところで、月命日のお参りに行きますと、お仏壇の上に書が掛けてあることがあります。「南無阿弥陀仏」、「見真」などが見られますが、「無量寿」と書かれているものが一番多いように思えます。

「無量寿」とは、阿弥陀如来様のお徳を表しています。「はかることができない寿命」、「時を超えて」という意味です。

一方、阿弥陀如来様のお徳には、「無量光」(空間的に際がない)もありますが、掛けてあるのを見たことがありません。

お仏壇の近くに「無量寿」と掲げてあるのは、なぜなのでしょう?

それは、ご先祖の方々が、遠く時を超えて、今の私に働いておられる事を味わうためだと思えます。どういうことかという、ご先祖が仏様となり、皆さんが阿弥陀如来様へ手をあわせ、口から念仏が出るように、働いておってくださるということです。

そのご先祖の徳を讃え、仏縁を悦ぶのに「無量寿」がふさわしいのだと思えます。先祖供養で終わらないのが、浄土真宗です。

大谷本廟の無量寿堂



## 求道会法座のご案内

善徳寺住職 山村圭司  
求道会会長 河野佑一

暑さ厳しい頃となりました。いかがお過ごしでしょうか?

さて、求道会法座ですが、新型コロナウイルス感染予防の観点から、下記のように日程を短縮して勤修することとなりました。会員5名の追弔法要、また、天井画完成の慶讃法要を勤めようと思えます。きれいに荘厳された本堂で、男性も女性もご一緒にお参り、お聴聞いたしましょう。体調もよく、ご都合のつく方は、マスク着用のうえお越しください。よろしくお願いいたします。

合掌

日時 8月29日(土) 13:30~15:45

講師 森田義見先生(山口県下松市 勝賢寺)

求道会とは、浄土真宗を信仰する善徳寺御門徒の男性の会です。今法座を運営し、様々な活動を行っています。年会費は、500円です。未入会の方、ぜひご入会ください。

残念ながら、毎年恒例の「ハワイアンタバ」は、中止とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 法中大会中止のお知らせ

今秋、善徳寺を会所に開催予定の真宗崇徳教社法中大会が、新型コロナウイルス感染予防の観点より、中止となりましたので、報告いたします。

善徳寺ご門徒の皆様には、多大なご迷惑をおかけすることとなり、お詫び申し上げます。なお、6月25日に行われた深川組の会合で以下の行事の中止も決定しました。

~~9月5、6日~~ 深川組仏教婦人会連盟大会 中止

~~10月5、6日~~ 深川組本願寺参拝旅行 中止

~~10月31日、11月1日~~ 真宗崇徳教社法中大会 中止

新型コロナウイルスの終息をただただ願うばかりです。なお、法中大会に変えて、10月31日昼席に、小栗洋慶先生を迎えて善徳寺主催の法座を行いたいと思えます。また、ご案内いたしますので、お楽しみにしておいてください。

## 善徳寺幼稚園の宣伝

幼稚園では、育児サークル「たんぽぽ」を開催しています。スタッフさんは、善徳寺幼稚園卒園児、在園児の保護者の方々です。

未就園のお子さんとその保護者さんが対象です。子育て世代の交流ができた、幼稚園の雰囲気が味わえたりできると思います。

下記のように行いますので、適齢の方がお近くにいらっしゃいましたら、ぜひお誘いください。

- 9月10日(木) 10:30~11:30 孫からのプレゼント♡
- 9月24日(木) 10:30~11:30 芝生で遊ぼう!
- 10月14日(水) 10:30~11:30 作品展へ向けて
- 11月11日(水) 10:30~11:30 私の宝箱つくっちゃお!
- 12月9日(水) 10:30~11:30 日本のお正月 たこ
- 1月20日(水) 10:30~11:30 日本のお正月 羽根つき
- 2月17日(水) 10:30~11:30 オニちゃんをつくろう
- 3月4日(木) 10:30~11:30 お楽しみ会

事前申し込みは必要ありません。当日、受付をしてください。



幼児期は人間形成にとって重要な時期です。環境の整った当園へ、ぜひお越しください。 ☎845-0039(幼稚園)

## 🐾 今月のさくらさん

最近のさくらさんは、よろしくありません。

なぜなら、食卓に上るのです。そして、食卓にあるものを食べます。最近食べたものを挙げると、ウインナー3本、目玉焼き(住職の)、豆腐、ちくわなどなど。普段は、ドッグフードだけですから、ウインナーを食べた際には、さぞかし美味しかったのでしょうね。その日は、ドッグフードに口もつけませんでした。

食いしん坊の住職から見ると、人間が食べる美味しいものを食べさせてやりたいとも思いますが、さくらの健康のために仕方ありません。えっ、住職も制限した方が良くという声が聞こえましたよ。

食卓に上る際には、椅子と食卓の隙間を見つけ、まず椅子に登り、食卓へ上がります。しかし、上ったものの、降りることができないので、100%見つかります。見つかった時のバツの悪そうな顔。

今度その写真も撮ってみます。「しまった!」という表情をしています。



## 善徳寺天井画が完成しました

皆様のあたたかいご協力をいただき、7月に善徳寺本堂外陣の天井画が、無事完成いたしました。厳かに、品よく仕上がりました。



ありがとうございました。みなさまには、求道会法座での披露になるかと思います。表の日時で、勤修いたしますので、ぜひご参拝ください。暑い最中ですが、クーラーが効き、綺麗に荘厳された心地の良い善徳寺本堂で、ソーシャルディスタンスを取り、お聴聞いたしましょう。

## 知っておきたい仏事いろいろ

「お盆には、特別な準備が必要なのでは…」

大切な方を亡くして初めて迎えるお盆。どう迎えていいのだろうかインターネットで検索したり、本を探す人も多いのではないのでしょうか。ネットには「お盆のお供え物のしきたり」「お盆の供養の仕方」…など、いろんな宗旨、はたまた会社などの情報があふれています。

でも、ご安心ください。浄土真宗にご縁のある方々は、お盆を迎えるための"特別な準備"は必要ありません。

お念仏のみ教えをいただき、仏さまの国(浄土)に生まれた亡き方々は、阿弥陀仏とともに、大いなる慈悲の心で、迷いの中で苦しむ私たちを、いつも見守ってくださっているのです。そして、さまざまなご縁を通して私たちに誘ってくださっています。ですから、亡くなった方々の罪障を除き、冥福を祈るために行う「追善供養」は必要ありませんし、精霊棚、施餓鬼棚もありません。

亡き方の恩に感謝し、仏さまの救いにあい、お浄土に先にいかれた方々と、やがてはお浄土であえるというみ教えを聞いていくのが浄土真宗です。その仏さまを「南無阿弥陀仏」といいます。

お念仏をととなえ、み教えを喜ぶ身になってほしいという、亡き方たちの願いを聞いていただきたいのです。ぜひとも、お寺で行われる法要、家庭でのお盆参りで法話を聞いてください。そして、仏さまのお話を通して、わが身を振り返る大切な機会にしていきたいと思います。

(本願寺派 HP より引用)